



題字 井口 文章
再刊 第495号
印刷・発行
錦城高等学校新聞委員会
編集室 2025

みんなでつくる
錦城高校新聞

一面…大盛り上がりの錦城祭を振り返る
来場者に感想を聞いてみた
二面…楽しみ尽くせ！ 後夜祭特集
後夜祭実行委員長&司会に取材

個性と笑顔が光った2日間

たくさんの青春を添えて

9月13日(土)と14日(日)に開催された今年の錦城祭。大盛り上がりだった2日間を振り返って、各企画団体の様子や来場者インタビュー、をお届けする。

光る 活気あふれる錦城星

「もえもえきゅん♡」 1E
1Eでは「今日、好きになりました。」という番組名をもじった、メイドカフェ『今日、メイドになりました。』が、メイドになりまして。『1E編』でお菓子やジュースの販売が行われた。ピンク色を基調とした可愛らしい飾りつけがされていて、思わず目を引かれる。教室内には、注文した商品がメイドが席まで運ぶ様子が。メイドの「おいしくなれ、もえもえきゅん♡」に続いてお客さんの「ラブ注入♡」という声が聞こえ、笑顔がたくさんの1つである「ふわもこ☆マシユメイド串」は、可愛らしいキャラクターとハート型のマシユマロが串に刺さっており、その可愛さから人気を集めた。教室内にはフォトスペースや映えスポットが設けられており、メイドとチエキを撮ることができた。



大盛況の「今日、メイドになりました。～1E編～」

「もえもえきゅん♡」 1E
1Eでは「今日、好きになりました。」という番組名をもじった、メイドカフェ『今日、メイドになりました。』が、メイドになりまして。『1E編』でお菓子やジュースの販売が行われた。ピンク色を基調とした可愛らしい飾りつけがされていて、思わず目を引かれる。教室内には、注文した商品がメイドが席まで運ぶ様子が。メイドの「おいしくなれ、もえもえきゅん♡」に続いてお客さんの「ラブ注入♡」という声が聞こえ、笑顔がたくさんの1つである「ふわもこ☆マシユメイド串」は、可愛らしいキャラクターとハート型のマシユマロが串に刺さっており、その可愛さから人気を集めた。教室内にはフォトスペースや映えスポットが設けられており、メイドとチエキを撮ることができた。

職人技のからあげ 2L

2Lでは、からあげを販売する「☆三ツ星 やまなからあげ☆」が行われた。からあげが得意料理である2Lの担任、山中先生が使っているレシピを、先生の指導のもと、仕込みから行われた。

「テーマは大阪!」 合同企画 3JKL

錦城祭史で久しぶりのクラス合同企画となった3JKLのテーマは大阪。編集部員は順に3つの企画を訪れた。



好きなバナナを狙って投げる

最後の3Lでは、ミニオンをテーマにしたミニゲーム「BANANABAMA」が行われていた。外装はミニオン関連のイラストが描いてありかわいらしい印象。内装にも細かい作り込みを感じた。テーマが「ミニオン」に統一されているため、教室全体の雰囲気も揃っていて世界観を楽しめる工夫だった。ミニゲームはボール、バナナ、コインを投げるなど投げ系のもの。スタッフの雰囲気もとてもよく、3企画合わせて没頭して楽しめるボリュームのある内容だった。



見た目がたこやきのようなかわい

「来年の文化祭が今から楽しみ」

来場者インタビュー

錦城祭の来場者に、訪れた感想を聞いてみた。中学2年生の女子生徒は「特に印象に残っている企画は、1Jの『Jマックスのハッピーライド』です。乗っているときはスリリングながらも、ノリノリの音楽で待っている間も楽しめました。行事に本気な生徒の姿を肌で感じて、何事も全力で取り組む錦城生の姿を見られました。私も早く高校生になって、こんな文化祭を体験したいです」とコメント。一緒に錦城祭を回っていた同じく中2女子生徒は、私立ならではの完成度の高さが印象的だと話してくれた。「お客さんを

楽しませるだけでなく、企画している生徒たち自身も楽しんで活動している雰囲気伝わってきます。スタンパライが設けられていたことで「まだ行っていないところに行ってみよう」と思える仕組みで、より幅広く楽しめていきます」と笑顔で答えた。

「生徒と先生方が仲良く、和気あいあいとした雰囲気過ぎていて、様子も印象的でした」と話した。

「来年の文化祭が今から楽しみ」

新聞委員会編集部では、錦城祭1日目に速報版を作成している様子をラーニングスペースにて公開した。初めての挑戦となる速報版4面の新聞は、新校舎1階エレベーター前にて配布している。ぜひ手にとってほしい。

English is very difficult. I do not want to study English more! この前テストも英語が振るわず、楽しくなくて逃げてしまおうとしたこともある。しかし英語が得意な友達に「英語楽しいじゃん!」と笑顔で話す。どうしてこんなに違いがあるのだろう? 武蔵野大学ウェルビーイング学部教授の前野隆司先生によると、幸せな人は、そうではない人に比べて創造性が3倍も高く、生産性も1.3倍高いそうだ。『幸せ』は人のパフォーマンスを劇的に向上させます」とも言っている(引用: 夢ナビHP、講義201805「幸福に生きよう! 日本を活性化に導くウェルビーイングとは」) 少前に解いた模試の過去問の『バイアスとは何か』(著: 藤田政博) という文章にこんな文があった。「一つの出来事に対して、さまざまな見方ができます。そしてそれに応じて意味を付与する可能性もさまざまに存在します。私たちは自分なりの見方で周囲の物事や人々に意味付けをし、それに対して感情的・身体的反応を作り出しながら生きています。自分がどのような意味をつけるかで、自分の物事に対する気持ちも変わってくるということだ。この前友達に授業中についていって寝てしまおうと嘆いていた。それに対してある先生は「授業を楽しむ姿勢が大切だ」と思うよ」とアドバイスをした。その時は「えー」と文句を垂れていた彼も、面白さを見つけ、授業で寝てしまふことが少し減ったそうだ。英語の授業を、自分が知らないことを知る上に楽しいものであると意味を見出し、自分自身が楽しむことができれば学力は向上すると思う。楽しんで学力も向上したら一石二鳥だ。今一度、自分の物事に対する向き合い方を見直してみたい。English is very difficult, but I want to enjoy studying English. (桃)

開幕を飾るオープニングセレモニー

書道パフォーマンスなどで盛り上がる



全校の前で書道同好会が魅せる

今年のオープニングセレモニーでは、各クラスが30秒ほどで自身の企画を説明する動画や、書道同好会による書道パフォーマンスが行われた。書道パフォーマンスでは、今回の錦城祭のテーマである「錦城星 ～輝け僕らの青春～」と「開幕」という文字を書く様子をサナクションの怪獣にのせて披露。圧巻のパフォーマンスに興奮した声が上がった。「開幕」という文字はその後昇降口に貼られ、多くの来場者を迎えた。

昨年よりも時間が短縮して行われた今回のオープニングセレモニー。とある生徒は、「動画にスピード感があって、とても面白かったです。また、書道パフォーマンスを初めて生で見て、かっこよかったです。また見てみたいです」と話した。しかし、オープニングセレモニーの時間が短くて物足りなかったという声も聞かれた。来年はどのようなオープニングセレモニーになるのか、楽しみだ。

手話を覚えよう! ④

今回手話を実演して下さったのは、国語科の神田智衣先生。第4弾で紹介するのは、「好き」という意味の手話。人差し指と親指をLの字にして、あごの下に持ってくる。その後、指をつまみ閉じながら胸元の方まで動かす、というもの。ぜひ大切な人に向けて使ってほしい。



以前ほんの少しだけ手話を勉強したことがあります。その時学んでいたことを少し思い出せました。手話に関わったことがない人が多いかなと思うけど、1つの言語として、この機に勉強してほしいと思います。手話に関わるきっかけになればいいんじゃないかな(神田先生)

会場揺らす大歓声

バンドやダンスで盛り上がる

後夜祭開催！ 錦コレも

錦城祭2日目に行われた後夜祭。ハイオリテイーのバンド、個性の光るダンスや、先生の意外な一面が見られた錦城コレクション、昨年からパワーアップした花火など、大盛り上がりの2時間を振り返る。(編集部共同取材)

前半戦からハイテンション！

「Dive in 後夜祭」をスローガンに幕を開けた後夜祭。トップバッターは3年生バンド「RAIN TRAIN」などで会場はヒートアップ。

望の夜を演奏し、体育館に集まった生徒は一気に盛り上がる。その後のコールドアンドレスポンスやTHE BLUE HEARTSの「RAIN TRAIN」などで会場はヒートアップ。

続いて会場を沸かせたのは「Riketo」によるダンス、MICEの「Yes or Yes」。メンバーの6人全員が衣装にチェックをとり、統一感のあるステージ。サビでは会場を揺らす大歓声。



迫力の花火に魅了される生徒たち



毎年恒例の弓道部のパフォーマンス

場の生徒も声をそろえて「Yes or Yes」と掛け声をして盛り上がる。

3番手は「野菜生活」がKANA-BOONの「シルエット」を演奏。ラストのサビに向かって会場はボルテージが急速に上がり、会場全体を巻き込んでいた。

4番手は「弓TIE道」のCUTIE STREETの「かわいいだけじゃだめですか?」。メインメンバーは全員馬の被りもの



「フルーツオジッパー」

で、バックダンサーは弓道の袴を着ている人も。インパクトある始まりから目まぐるしいパフォーマンスで、会場は熱狂の渦に巻き込まれた。

「かわいい」の嵐 錦コレ

後夜祭の恒例イベントである錦城コレクション。今年は理科の岡田篤先生、数学科の榎本拓真先生、理科の須田翔陽先生、英語科の門前和紀先生、国語科の山脇颯馬先生が女子制服コーデで登場し、錦城祭を盛り上げた。

今年の錦城コレクションのテーマは「アイドル」。先生方

前先生は舞台上で踊るという企画に最後まで抵抗していたという。錦城コレクションの後、門前先生は錦城生に「教員になるには恥を捨ててほしい」と話してくれた。また今年の錦城コレクションにはスベシヤルゲストとして、校長先生もダンスに参加。先生たちの可愛らしい姿や思わぬゲストの出演に、体育館は熱狂に包まれた。

まだまだ盛り上がる後半戦！

文化祭・後夜祭グラフィティ！

KBBドリルステージショー



室楽のデリラ公演

キッチンカーも大人気で！



先生バンド☆ライラック

全力応援！



歌姫降臨！



「今年を超えた後夜祭を見せてほしい」

後夜祭実行委員長

後夜祭実行委員長の山田理穂さん(21)は後夜祭を終えての感想を聞いた。今年度は後夜祭で初めて花火を業者に委託したそうで、「昨年よりも花火のクオリティが上がって良かったです」とのこと。当初は先生に花火の点火を頼む予定だったが、けがのリスクがあり急遽実行委員で業者を探したという。



大盛り上がりを見せた後夜祭

反省点は後夜祭開始時間になっても生徒がまだ入場途中で、最初の映像が見られなかつた生徒がいたことだと語った。また、前日のリハーサルを通してきちんと行えなかったと、「結構ぶつけ本番だった」と話した。後夜祭がすべて無事に終わりを迎えたという山田さん。来年の後夜祭を運営する後輩たちに「今年を超えたクオリティを見せてほしい」と期待を寄せ、「来年私たちが2年生は初めて観客側になるので、楽しませてほしいです」と思いを語った。

最後に後夜祭に来た生徒に向けて「錦城祭では楽しませてもらったので、後夜祭では楽しんでもらいたいです」とメッセージを送った。



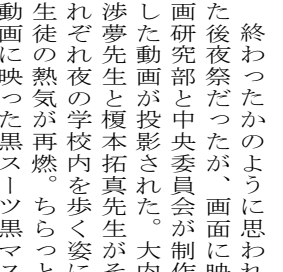
抜群のコンビネーション

笑い誘う ナイスな司会

後夜祭の会場を笑い熱狂の渦に押しやった抜群のコンビネーションの2人組。司会の笠木翼さん(31)と菅野友佑さん(31)の2人が後夜祭を振り返って話した。

菅野さんは、「千人くらいの人の前に立つということがなかなかないことなので、とても良い経験になりました」と笑顔を見せた。「とても楽しかったです」と話したのは笠木さん。「今回、準備をできる期間が思っていたよりも少なく焦ったのだけれど、うまくい

ってよかったです。3年間で最後の後夜祭、大変だったのですが楽しくやり切りました！」と振り返る菅野さんは、感動的な花火も相まってとにかく楽しかったそう。



ポップなダンスで魅せる

アイドル風のパフォーマンスを披露。「はい！はい！」と熱狂的なコールが行われ、一人ずつ踊るシーンでは大歓声が巻き起こった。

夜空に輝く花火

終わったかのように思われた後夜祭だったが、画面に映った動画が投影された。大内渉夢先生と榎本拓真先生がそれぞれ夜の学校内を歩く姿に生徒の熱気が再燃。ちらっと動画に映った黒スーツ黒マス

おいしい幸せ届きました 地元飲食店出店 錦城祭限定パンも登場！！

昨年同様、今年も錦城祭には2日間を通して地元の5つの飲食店が出店してくれた。編集部員は2日目にベーカリーarcさんが錦城祭のテーマ「錦城祭〜輝け僕らの青春へ〜」をイメージした錦城祭限定のオリジナルパン、ときめき♡ソロロパンを入手することに成功した。外は小ささまざまな星のようなカラフルなクッキー生地が飾られていて、中はベリーレアチーズクリームが入っている。「星はひとつとして同じものではなく、それぞれ異なる輝きを放ちます。個性を大切に前進してほしい、と願いを込めました」(学校HPより)とのこと。色とりどりで可愛いパンは、外側サクサク、甘酸っぱいクリームが詰まっていて満足感のあるパンだった。



今年出してくれた飲食店のみなさま
Flowerさん・パン工房 エミウさん
キッチンカー太吉さん・ベーカリーarcさん
レストラン サムライさん